

VI. 試料・情報

1. 試料・情報(研究に用いられる情報に係る資料を含む)の保管及び破棄の方法

本研究ではスクリーニング結果を、対象者が識別できる情報とできない情報に分けて各病棟の施錠可能な部屋とパスワードで管理されたPCに記録する。
研究終了後には直ちに記録した情報を削除する。

2. 個人情報の取り扱い(匿名化の方法、連結可能匿名化における対応表の取り扱いを含む)

個人を識別できる氏名、生年月日等の情報は符号化して代わりに符号と番号を付す、個人と符号と番号との対応表を作成して連結可能匿名化を行う。
個人を識別できる情報を符号化した情報はパスワードで管理されたPCに保管し、対応表は施錠可能な部屋の金庫に紙媒体として保管する。